

書式第 7 7

【書類名】 登録申請書の閲覧請求書

【提出日】 令和 年 月 日

【あて先】 特許庁長官 殿

【閲覧を請求する申請書】

【特許番号】

【受付日】

【受付番号】 No.

【登録年月】

【申請書類名】

登録申請書

【請求人】

【住所（居所）】

【氏名（名称）】

【電話番号】



（【利害関係を有する事由】）

【手数料の額】

（【提出物件の目録】）

（ 円）

〔備考〕

- 「閲覧を請求する申請書」の欄の【特許番号】には、当該申請書に係る特許番号を「特許第〇〇〇〇〇〇〇号」のように、実用新案登録にあっては【特許番号】を「実用新案登録番号」とし「実用新案登録第〇〇〇〇〇〇〇号」のようにその登録番号を記載する。【受付日】には、当該申請書に係る受付日を「令和〇〇年〇〇月〇〇日」のように、【受付番号】には、当該申請書に係る受付番号を「No. 〇〇〇〇」のように、【申請書類名】には、当該申請書に係る書類名を「専用実施権設定登録申請書」「専用実施権移転登録申請書」のように記載する。
- 【利害関係を有する事由】欄には、閲覧を求める事項が「平成23年改正前特許法第186条第3項ただし書に規定する通常実施権に係る事項」に該当する場合に限り、利害関係を有する事由を「特許権者」「専用実施権者」「特許権差押債権者」「通常実施権者〇〇の破産管財人」のように記載する。
- 【手数料の額】には、当該請求に係る手数料の額を「〇〇〇〇円」のように記載する。
- 閲覧を求める者が平成23年改正前特許法第186条第3項ただし書に規定する利害関係人であるときは、「【提出物件の目録】」欄に「【利害関係人であることを証明する書面】」と記載し、当該書面を添付する。
- その他は、特許法施行規則様式第2の備考1から5まで、10から13まで及び~~2-5-24~~、~~2-6~~、~~2-7~~から26と同様とする。ただし、様式第2の備考5にかかわらず、特許印紙をはるときは、破線より下にはるものとし、そ

の上にその額を括弧をして記載する。また、備考~~2-7-26~~にかかわらず、平成23年改正前特許法第186条第3項ただし書に係る証明書の提出を省略する場合は、特許法施行規則第10条第2項は適用されない。

(改訂令和~~2~~・~~7-12~~)